

第 16 回 津波予測技術に関する勉強会

**平成 31 年 2 月 20 日
気象庁**

1. 日 時

平成 31 年 2 月 20 日（水） 10 時～12 時

2. 場 所

気象庁 東京管区气象台 第一会議室（気象庁 8 階）

3. 議題

1. 津波予測技術の高度化

- （1）津波予報業務において今後 10 年で取り組む予測技術
- （2）近地津波へのリアルタイム津波シミュレーションの活用
- （3）量的津波予報データベースの改善に向けた検討
- （4）観測値に基づく津波の減衰予測

2. インドネシアで昨年発生した津波について（委員からの話題提供）

3. 平成 30 年 2 月～平成 31 年 1 月に発表した津波警報・注意報等の検証

- （1）平成 30 年 5 月 6 日の鳥島近海の地震で発表した津波予報の評価

4. 出席者

別紙のとおり

5. 配布資料

資料 1 - 1 津波予報業務において今後 10 年で取り組む予測技術

資料 1 - 2 近地津波へのリアルタイム津波シミュレーションの活用

資料 1 - 3 量的津波予報データベースの改善に向けた検討

資料 1 - 4 観測値に基づく津波の減衰予測（1）近地津波

資料 1 - 5 観測値に基づく津波の減衰予測（2）遠地津波

資料 2 平成 30 年 2 月～平成 31 年 1 月に発表した津波警報・注意報等の検証

勉強会出席者

・勉強会委員（○：座長）

今村 文彦 東北大学 災害科学国際研究所 所長

越村 俊一 東北大学 災害科学国際研究所 教授

○佐竹 健治 東京大学 地震研究所 教授

谷岡 勇市郎 北海道大学 地震火山研究観測センター 教授

都司 嘉宣 公益財団法人 深田地質研究所 客員研究員

山本 剛靖 気象研究所 地震津波研究部 第四研究室長